

平成30年度交通安全関連事業計画について

1 交通安全運動事業

予算額 19,882千円

■交通指導員の設置

予算額 5,079千円

小学校登下校における通学路の要所に交通指導員を配置（登校時1時間、下校時2時間）

西枇杷島地区：3人 光圓寺付近、古城一丁目22号高架下、消防団第一分団車庫付近

清洲地区：3人 土田踏切、津島神社前、伊勢町ガード ※1

新川地区：1人 旧新川給食センター前 ※2

春日地区：3人 東出交差点、春日新橋交差点、学校橋交差点

※1 清洲地区は、現在2名（1名を新規募集中）

※2 新川地区は、現在0名（1名を新規募集中）

■交通施設管理

予算額 759千円

赤色回転灯の維持管理

通学路標識の維持管理

■啓発事業

予算額 44千円

啓発看板設置の実施

違法駐車・駐輪防止の啓発

■交通安全施設改修工事

予算額 14,000千円

道路に付帯する交通安全施設（カーブミラー、区画線、防護柵等）の維持管理

○ カーブミラー、ガードパイプの取替

○ 停止指導線、中央線、外側線などの道路標示の補修

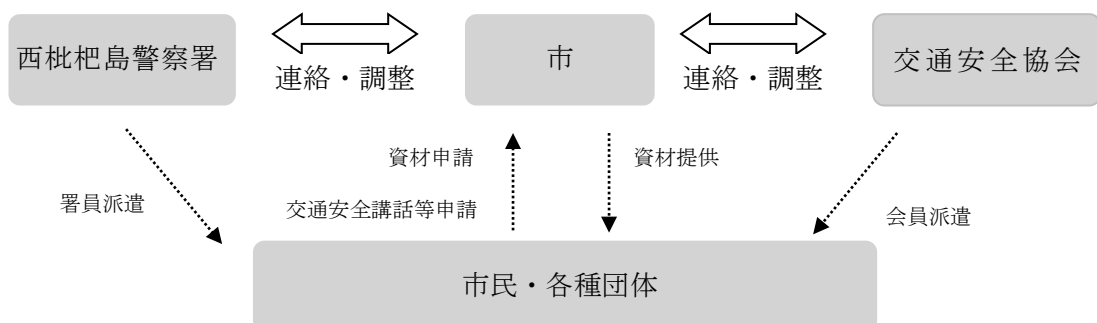
○ 狭い道路の車道と歩道を明確化する道路改良

○ 危険箇所での減速を促すイメージランプと交差点を知らせるカラー舗装

2 清須市の交通安全教育の実施状況

交通安全協会、西枇杷島警察署と協力し、交通安全教室を開催。

■概念図



■交通安全教育（教室）予定（実施期間 H30.4～H31.3）

区 分	受講者	内 容
園 児	市内 13 保育園、1 幼稚園	・安全な自転車の乗り方（交通安全教室等） ・子どもにわかりやすい約束事 等
小学校	市内 8 小学校	・自転車教室において正しい自転車の乗り方 を実技指導
高等学校	新川高校	・交通安全講話「自転車通学者を対象とした 講話」
高齢者	地区寿会等	・高齢者の交通事故を防ぐための話
その他	清須市交通安全協会	・指導者向け講座（自転車安全利用のポイン ト、高齢者事故の特徴 等）

3 清須市交通安全協会事業

■活動費補助

予算額 3,991千円

交通安全意識の高揚を図るとともに、交通安全を確保し、啓発活動、道路環境整備等の総合的な交通安全対策を実施するため、清須市交通安全協会が行う地域における交通事故防止活動その他交通安全の確保に関する活動に対し補助する。

- 主な活動内容
- ・ゼロの日早朝啓発活動(毎月 10・20・30 日)
 - ・夜間路上駐車禁止啓発活動(年 3 回)
 - ・全国・県内一斉啓発活動(年 4 回)
 - ・警察署管内一斉行事(年 4 回)
 - ・保育園交通安全教室(各園年 1～3 回)
 - ・小学校交通安全教室(各校年 1 回)
 - ・祭など街頭指導(年 6 回)

4 その他

■清須市高齢者運転免許証自主返納推進事業

免許証の自主返納後 1 か月以内に申請された方に、清須市コミュニティバス（あしがるバス）の 1 年間無料乗車券を発行する（対象年齢は 65 歳以上）。